

## 県立広島大学教員活動情報

所属学部等	生命環境学部	生命科学科	専攻	
職氏名	准教授	馬本 勉		
専門分野	英語教育学	英学史		

### 1. 教育活動 (平成19年度)

(1)担当科目(学部)	英文講読Ⅰ 検定英語Ⅰ	英文講読Ⅱ 地域の理解	上級英文読解	専門英語講読
(大学院)				
(2)教育関係 特記事項	FD活動促進事業「全学共通教育科目英語における習得レベルに応じたクラス編成の実施に関する検討」に参加し、検討を行った。			

### 2. 研究活動 (平成17～19年度)

(1)論文等	「竹原常太のThe Standard English Readers 基本語彙に基づく教材の合理化とその現代的な意義をめぐって」『日本英語教育史研究』第20号 pp.111-130.	平成17年5月
	「明治期の英語授業過程に関する一考察 広島高等師範学校附属中学校の教育実習教案下書をもとに」『英學史論叢』第8号 pp.19-26.	平成17年7月
	「英語教科書の計量的分析 研究の歩みと教科書のこれから」『日本英語教育史研究』第21号 pp.65-75.	平成18年5月
	「英語教科書における語彙統制 計量分析に基づく歴史的考察」『英語と英語教育 小篠敬明先生退職記念論文集』（広島大学学校教育学部英語教育研究会）pp.77-86.	平成18年5月
	“A Diachronic Quantitative Analysis of the First-year EFL Textbooks of Japan: With a Focus on the Introduction of Verbs.” ICTATLL WORKSHOP 2007 PREPRINTS, pp.20-28.	平成19年8月
(2)著書	南村俊夫ほか10名『Voyager English Course I』第一学習社、978-4-8040-0329-0	平成19年2月
	南村俊夫ほか10名『Voyager English Course II』第一学習社、978-4-8040-0356-6	平成20年2月
	南村俊夫ほか10名『Voyager Writing Course』第一学習社、978-4-8040-0359-7	平成20年2月
(3)学会発表等	「日本におけるVocabulary Control Movement 戦前までの動きを中心に」第22回 日本英語教育史学会全国大会（専修大学）	平成18年5月
	“A Diachronic Quantitative Analysis of the First-year EFL Textbooks of Japan: With a Focus on the Introduction of Verbs.”（松岡博信・小篠敬明・本岡直子との共同研究）ICTATLL Workshop 2007（広島国際大学）	平成19年8月
	「広島中学校『英語之基礎』における語彙選定」日本英学史学会第44回全国大会（桃山学院大学）	平成19年10月
(4)工業所有権等		
(5)外部資金採択状況	科学研究費補助金（代表）	件
	科学研究費補助金（分担）	1件
	その他外部資金	件
(6)研究関係 特記事項		

### 3. 地域貢献活動 (平成19年度)

(1)審議会等委員	庄原市図書館協議会委員	H19.10～H21.10
(2)公開講座等	山口県英語教員指導力向上研修 英語教員指導力向上研修（山口県教育委員会・カリエンテ山口）8月22日～23日	
	広島市中学校教育研究会英語部会 英語研究授業指導助言（広島市立口田中学校）11月7日	
	第2回英語生涯学習講座 「英語で読む倉田百三」（県立広島大学庄原キャンパス）3月6日	
(3)地域貢献 特記事項		

### 4. 大学運営活動 (平成19年度)

(1)学内委員等	庄原学術情報センター運営委員会委員	教育研究施設検討委員
	総合教育センター 全学共通教育部門 部門会議・語学担当	
(2)大学運営 特記事項		

以上は、主要な活動について掲載しています。